

ついでにミニネタコーナー

ミニネタ
No.11

発言は中央を向いて

子どもに発言させる機会を通して、「クラス全員で学び合うのだ」という意識を高める方法をご紹介します。

年間を通じて子どもを指名し、発言させる機会は多くあります。この時大切なポイントは、「発言する時はどこを向くのか?」と「聞く者は何をしているのか?」の2点です。

まずは、発言する者に、「教室はクラス全員で学び合う場所だ。ならばどこを向いてどのように話すのか?」、ここを徹底したいと思います。

①子どもを指名して発言させる時に、「発言する時は教室の中央を向きなさい」と指示します。

②「あなたは自分の意見を誰に伝えたいの?」と聞きます。「クラスの仲間全員」が正答です。この答えを引き出します。

③「発言する時は、まず教室の中央を見ます。そして左から右へとゆっくり見渡しながら発言し、発言し終わる時は中央に戻っているようにするのです」

この発言の仕方を年間を通じて行います。1年後、聴衆全員を意識して発言できる子どもが育ちます。

また、聞き手には、しっかりと話し手の方に体を向け、頷いたりメモを取ったりしながら聞くよう、促します。

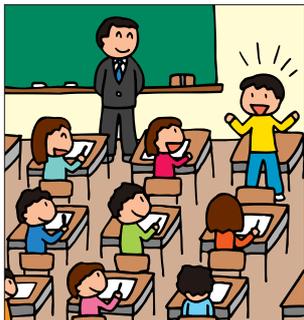


イラスト | 吉田朋子